

2025(令和7)年度事業報告 附属明細書

自 2025年4月01日
至 2026年3月31日

公益財団法人 日中医学協会

目 次

役員等の改選	1
学術シンポジウム《日中医学交流会議 2025・中国青島》の開催	3
常任理事会（業務執行理事会）の開催	6
[1] 事業報告	
ア 研究助成事業	7
1. 日中笹川医学協力プロジェクト：日中笹川医学奨学金制度	
2. 共同研究等助成事業	
3. 中国人医師・研究者招聘事業	
イ 学術会議開催事業	11
1. 主催事業	
ウ 医療協力事業	12
1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 会員訪中団派遣事業	
6. 中国訪日団等の日中医学協会表敬訪問	
7. 中日韓イノベーション協力センター顧問の推薦	
8. 日本財団新会長、新理事長への表敬訪問	
9. 呉江浩中国駐日本国特命全権大使主催夕食会への出席	
10. 中国人民解放軍建軍 98 周年祝賀記念レセプションへの出席	
11. 中華人民共和国成立 76 周年祝賀記念レセプションへの出席	
12. 「国際女性の日」レセプション（中国大使館主催）への出席	
エ 広報事業	21
1. 機関誌『日中医学』の発行	
2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化	
3. 機関誌『日中医学』のオープンアクセス化の検討	
[2] 委員会開催報告	21
1. 広報委員会	
2. 日中医療交流（内視鏡等）委員会	
3. 共同研究等選考委員会	
4. 日中医学（日本財団－日中医学協会）協力委員会	
[3] 総務報告	22
I 中国国家衛生健康委員会等との協議	
II 財務基盤の拡充	
A. 会員拡大	
B. 募金活動	
C. 日本財団に対する助成金申請	
III 協会運営に係る事項	
A. 役員等の改選	
B. 委員会委員の改選	
C. 中長期ビジョン計画策定委員会の設置	
D. 公益充実資金等取扱規程規程の制定	
【資料】	24
1) 日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞研究者（第 43 期～47 期）	
2) 日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞研究者（第 46 期、47 期）	
3) 日中笹川医学奨学金制度＜ポストドクターコース＞研究者（第 45 期～47 期）	
4) 日中医学協会役員・委員会委員名簿	

役員等の改選 (2025年度末現在の役員名簿後掲 p. 34)

1. 任期満了に伴う理事、監事、評議員、副会長、顧問の改選

理事、監事、評議員の任期満了に伴い、公益第 25 回評議員会（6 月 17 日開催）に於いて選任し、評議員会終了後に同日開催された公益第 55 回理事会（臨時）に於いて、代表理事（会長、理事長）、業務執行理事を選定した。

また、公益第 54 回理事会（5 月 20 日開催）に於いて、副会長、顧問を選任した。

1) 代表理事（会長、理事長）の選定（任期：2027 年度定時評議員会の終結の時まで）（2 名）

代表理事	小川 秀興	会長	重任
代表理事	跡見 裕	理事長	重任

2) 理事の選任・選定（任期：2027 年度定時評議員会の終結の時まで）（18 名） (五十音順)

理事	安達 勇		重任
理事	跡見 裕	理事長	重任
理事	新井 一	業務執行理事	重任
理事	大友 克之		新任（評議員退任）
理事	小川 秀興	会長	重任
理事	冲永 寛子		新任
理事	尾身 茂	業務執行理事	重任
理事	角田 徹		重任
理事	加藤 照和		重任
理事	国土 典宏		重任
理事	高折 晃史		重任
理事	手代木 功		重任
理事	永田 良一		重任
理事	林崎 良英		重任
理事	日比 紀文	業務執行理事	重任
理事	眞鍋 淳		重任
理事	宮島 俊彦		重任
理事	山下 俊一		重任

3) 監事の選任（任期：2029 年度定時評議員会の終結の時まで）（2 名） (五十音順)

監事	春日 雅人		新任（理事退任）
監事	金井 正義		重任

4) 評議員の選任（任期：2029年度定時評議員会の終結の時まで）（17名）（五十音順）

評議員	稲垣 暢也		新任（評議員辞任）
評議員	上坂 克彦		重任
評議員	大曲 貴夫		新任
評議員	緒方 剛		重任
評議員	緒方 晴彦		重任
評議員	小林 百代		重任
評議員	末瀬 一彦		重任
評議員	鈴木 秀和		新任
評議員	杉山 清		重任
評議員	高木 俊明		重任
評議員	高橋 和久		重任
評議員	高松 研		重任
評議員	寺本 明		重任
評議員	根本 則道		重任
評議員	服部 信孝		新任
評議員	濱口 欣也		新任
評議員	山田 陽城		重任

5) 副会長の選任（任期：2027年度定時評議員会の終結の時まで）（6名）（五十音順）

副会長	安達 勇	理事兼任	重任
副会長	岩月 進		重任
副会長	門脇 孝		新任
副会長	住友 雅人		重任
副会長	高橋 英登		重任
副会長	松本 吉郎		重任

6) 顧問の選任（任期：2027年度定時評議員会の終結の時）（2名）（五十音順）

顧問	趙 群		重任
顧問	前田 佳子		重任

2. 副会長の辞任に伴う補欠選任

副会長の辞任に伴い、公益第56回理事会（決議省略，7月22日決議）に於いて補欠選任した。

副会長の補欠選任（任期：前任者の残任期間）（1名）

補欠選任者		辞任者	
小林 隆太郎	日本歯科医学会会長	住友 雅人	日本歯科医学会前会長

学術シンポジウム《日中医学交流会議 2025・中国青島》の開催

中華医学会と協働し、《日中医学交流会議 2025・中国青島——感染症の臨床的展望》を開催した。本会議は同時期に開催された「中華医学会第22回ウイルス性肝炎および肝臓病学術会議」「2025年中華医学会感染病学会年会」「2025年中華医学会肝病学会年会」の国際枠として開催された。

会議の内容は、2026年2月発行の機関誌『日中医学』Vol.40 No.4「特集：学術シンポジウム《日中医学交流会議 2025・中国青島》」に掲載した。

概要

開催日：2025年9月6日(土)

開催地：中国・山東省青島市（ウィンダムランド青島）

主催：日中医学協会、中華医学会

参加者：110名

開会式（9:00～9:30）

司会：梁 春琦 中華医学会副秘書長

挨拶：周 明堅 中華医学会副会長

小川秀興 日中医学協会会長

基調講演（9:30～10:00）

座長：張 文宏 復旦大学附属華山病院感染科主任、中華医学会感染病学分科会副主任委員

演者：王 福生 中国科学院院士、中華医学会感染病学分科会次期主任委員、
中国人民解放军总医院第五医学センター感染症医学部主任

"Challenge and Prospectives in Management of Major and/or Emerging Infectious Diseases in China"

シンポジウム（10:20～17:00）

Session I HIV エイズ：Antiretroviral therapy and eradication research

座長：唐 小平 広州医科大学感染症科主任

演者：李 太生 中国医学科学院北京協和医学院附属病院感染症科主任

"New Challenges in HIV/AIDS Diagnosis and Treatment: Insights from the 2024 Edition of the Chinese Guidelines for HIV/AIDS"

木内 英 東京医科大学臨床検査医学分野主任教授

"Current Status and Challenges in HIV Treatment in Japan"

Session II AMR（薬物耐性）：Antimicrobial Resistance and current strategies

座長：寧 琴 華中科技大学同済医学院附属同済医院感染科主任、
中華医学会感染病学分科会副主任委員

大曲貴夫 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター副院長／国際感染症センター長

演 者：王 明貴 復旦大学附属華山病院抗生物質研究所所長、
中華医学会細菌感染・薬剤耐性予防治療分科会主任委員

"Antimicrobial Resistance and Current Strategies in China"

大曲貴夫 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター副院長／国際感染症センター長

"Implementation and Review of AMR National Action Plans: Japan"

SessionⅢ EBV 感染症：Managing EBV-related disease spectrum

座 長：孟 慶華 首都医科大学北京佑安病院肝臓病科教授

金兼弘和 東京科学大学大学院小児地域成育医療学講座教授

演 者：張 文宏 復旦大学附属華山病院感染科主任、中華医学会感染病学分科会副主任委員

"Natural History of EBV Infection and Current Management for EBV-Associated Diseases"

新井文子 聖マリアンナ医科大学血液・腫瘍内科学主任教授

"Managing the Spectrum of EBV-Associated Hematologic Diseases Focusing on T- and NK-Cell Neoplasms in East Asia"

SessionⅣ B型肝炎治療の研究進展：Research progress on the cure of hepatitis B

座 長：唐 紅 四川大学華西医院、中華医学会感染病学分科会副主任委員

演 者：侯 金林 南方医科大学南方医院感染内科主任、第10回中華医学会感染病学分科会主任委員

"New Progress on Functional Cure Therapies for Hepatitis B"

田中靖人 熊本大学大学院生命科学研究部生体機能病態学分野消化器内科学講座教授、
熊本大学病院副部局長、副病院長

"A First-in-Class Oral Small Molecule Therapy for the Functional Cure of Hepatitis B"

情報交換会（18:00～19:30）

司 会：梁 春琦 中華医学会副秘書長

挨 拶：周 明堅 中華医学会副会長

跡見 裕 日中医学協会理事長

乾杯挨拶：王 福生 中国科学院院士、中華医学会感染病学分科会次期主任委員、
中国人民解放軍総医院第五医学センター感染症医学部主任

日中両国専門家による感染症治療に関する青島宣言

感染症治療に関する共同宣言が採択された。

[日中両国専門家による感染症治療に関する青島宣言]

- 1) 感染症は人類の健康を脅かす地球規模の課題であり、アジアの重要な隣国である日本と中国は、重大な感染症、新興・再興感染症、薬剤耐性菌の拡散などの感染症分野で共通の課題に直面している一方で、それぞれ固有の強みを有している。両国の専門家は、技術の相互共有や共同研究を通じて、地域の感染症予防・制御能力と公衆衛生安全保障を共同で向上させていくことを目指す。

- 2) 重大な感染症の治療には、感染症専門医による長期的かつ標準化された管理が不可欠であり、加えて多領域の専門家による包括的な介入も必要であるため、感染症の管理モデルの転換を段階的に進めていくべきである。一方、免疫療法、中和抗体、低分子核酸医薬品などの新規治療法がこれらの疾患の根治に向けて新たな進展を遂げている。これらの管理と治療の分野においても、日中両国は研究協力の強化と推進を図る。
- 3) 細菌の薬剤耐性監視は国際的にも戦略的な意義を有し、地域間の協力が極めて重要である。薬剤耐性メカニズムの研究、薬剤耐性スペクトラムのサーベイランス、抗生物質の適正使用、ならびに新規抗菌薬の研究開発に関して、日中両国はあらゆる分野・多様なルートにおいて協力体制を更に強化し、薬剤耐性菌の制御に向けて共同で取り組む。
- 4) 新興・再興感染症のサーベイランスと早期警戒体制においても、日中両国はプラットフォームの共有と早期警戒能力の強化を進めて、潜在的な感染症の脅威に共同で対応する。
- 5) 日中両国は、今後も政府主導および省庁間連携を継続し、医療機関および学術機関間の連携と交流を強化するとともに、関連学会による定期的な交流会議の開催や、より深い協力関係の構築を促進して、長期的な協力体制を構築する。
- 6) 感染症の予防と治療の統合的推進において、日中両国は、「予防は治療に勝る」との原則にもとづき、国民への健康教育の普及や、重点的なハイリスク群に対する予防措置の実践と研究をさらに強化する。あわせて、ワクチンの研究開発や公衆衛生分野においても、連携して防御体制の最適化を図り、地域の公衆衛生水準の向上を推進する。

常任理事会（業務執行理事会）の開催

開催年月日	議事事項	会議の結果
2025. 05. 14	公益第 43 回（第 276 回）常任理事会 [ZOOM WEB 会議] ○ 公益第 54 回理事会議案について ○ 『日中医学』オープンアクセスジャーナルへの転換について ○ その他 ① 日中笹川医学協力プロジェクト第六次実施要項の締結（報告） ② 雷海潮中国国家卫生健康委员会主任から提案の笹川医学奨学金専門人材育成事業（構想）について（進捗状況報告）	全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承
2025. 11. 18	公益第 44 回（第 277 回）常任理事会 [ZOOM WEB 会議] ○ 公益第 57 回理事会議案について ○ 就業規則第 33 条(補足)第 1 項第 5 号に関する準用の一部改定について ○ 日中笹川医学奨学金制度<ポストドクターコース>応募者過少について ○ 2025 年年末寄附金の募集実施について	全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承
2026. 02. 18	公益第 45 回（第 278 回）常任理事会 [ZOOM WEB 会議] ○ 公益第 58 回理事会議案について ○ その他 ① 日中笹川医学奨学金制度<ポストドクターコース>応募者過少の改善対策 ② 公益法人三法による法人の各機関の役割と責任、公益法人のガバナンスにおける留意事項（改定案） ③ 業務執行理事の分担執行に係る業務分担基準（改定案）	全員一致了承 全員一致了承

常任理事会の構成

会長（代表理事）	小川 秀興
理事長（代表理事）	跡見 裕
理事・副会長	安達 勇
業務執行理事	新井 一
業務執行理事	尾身 茂
業務執行理事	春日 雅人（公益第 43 回常任理事会まで）
業務執行理事	日比 紀文

代表理事が出席を求める監事

監事	金井 正義（公認会計士）
監事	三宅 養三（公益第 43 回常任理事会まで）
監事	春日 雅人（公益第 44 回常任理事会から）

[1] 事業報告の明細

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学協カプロジェクト：日中笹川医学奨学金制度（日本財団助成事業）

2025年度は、第六次制度研究者である第45期・第46期研究者への助成、さらに第47期研究者の募集・選考を行った。

第六次制度の実施・運営は第五次制度同様、日中医学協会と笹川医学奨学金進修生同学会（本制度研究者OB会、以下「笹川同学会」）が担う。

A. 学位取得コース

1) 第43期研究者<学位取得コース>（名簿後掲）

(1) 博士学位取得者

2025年度は新たに2名が博士学位を取得し、計8名となった。

- ・葉 盛（南京赤十字血液センター）

取得大学：奈良県立医科大学

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2025年9月

- ・趙 雪（上海交通大学医学院附属同仁医院）

取得大学：千葉大学

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2026年3月

2) 第44期研究者<学位取得コース>（名簿後掲）

(1) 博士学位取得者

2025年度は新たに2名が博士学位を取得し、計8名となった。

- ・蔣夢恬（東京科学大学大学院）

取得大学：東京科学大学

学位形態：課程博士（歯学）

取得年月：2025年9月

- ・李君鵬（吉林省人民医院）

取得大学：東北大学

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2026年3月

3) 第45期研究者<学位取得コース>（名簿後掲）

2024年度研究者（第六次制度第1期）。

研究者数：10名

助成期間：2024年4月から3年間

(1) 第2年次助成

2025年3月に実施した助成継続可否を判定する中間評価において助成継続が決定した10名に対し、第2年次助成を行った。

(2) 博士学位取得者

2025年度に1名が博士学位を取得した。

- ・劉夢潔（長崎大学大学院）

取得大学：長崎大学、千葉大学、金沢大学

の国立3大学による先進予防医学共同専攻（共同大学院）

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2025年9月

4) 第46期研究者<学位取得コース>（名簿後掲）

2025年度研究者（第六次制度第2期）。

研究者数：10名

助成期間：2025年4月から3年間

(1) 認定式の開催

開催日：2025年4月16日(水) 15:30~18:00

形式：会場をメインとしたハイブリッド形式

会場：日本財団ビル 大会議室

出席者：118名

会場出席95名、オンライン出席者1名、

オンライン視聴者22名

概要：

学位取得コース10名、ポストドクターコース7名に対し、跡見裕理事長が本制度研究者認定証を授与した。また、研究者が博士学位取得／研究成果獲得に向けての決意を述べ、指導教官が激励の言葉を述べた。

(2) 中間評価

10名の研究者に対する第2年次以降の助成可

否について、2026年3月に書面審査による中間評価を行った。

評価者：日中医学（日中医学協会－日本財団）
協力委員会

概要：中間評価書（指導教官提出）と中間報告書（研究者提出）をもとに博士学位取得の可能性等を判定し、助成の継続に相応しいか評価を行った。

結果：10名全員の助成継続が承認された。

5) 第47期研究者<学位取得コース>（名簿後掲）

2026年度研究者（第六次制度第3期）。

研究者数：10名

助成期間：2026年4月から3年間

（2027年3月に助成継続可否を判定する中間評価を実施）

(1) 募集

2025年1月9日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日は8月15日。

(2) 選考

形式：日中合同面接による選考

実施日：2025年10月4日(土)

会場：長富宮飯店（北京）

選考員：高松 研 共同研究等選考委員会委員長、
東邦大学名誉学長

安井正人 共同研究等選考委員会委員、
慶應義塾大学医学部薬理学教授

影山幾男 共同研究等選考委員会専門委員、
日本歯科大学新潟生命歯学部
特任教授

趙 群 笹川同学会理事長、
審査専門家委員会委員長
（第10期笹川生）

冉玉平 笹川同学会審査専門家委員会委員
四川大学華西医院皮膚性病
科主任医師、教授
（第4期笹川生）

郁 琦 笹川同学会審査専門家委員会委員
北京協和医院婦産科主任医師、
教授（第22期笹川生）

孟召偉 笹川同学会審査専門家委員会委員
天津医科大学総医院核医学科
主任医師、教授
（第30期生、第40期・45
期生<共同研究コース>）

選考方法：「第47期面接試験採点基準（学位取得コース）」に従い、学位取得の可能性を総合評価した。選考方針は、応募者の学位取得の可能性について「国際的な学術誌への掲載や受賞歴があるなど一定の研究業績があり、本制度により博士学位取得の見込みがあると認められるか、研究者としての成熟度が認められるか」を総合評価の基本とし、応募者の申請書面および面接結果に基づき合否判定を行った。

応募者：17名（内5名は日本の大学院在籍中）

合格者：10名

備考：面接試験合格者であっても大学院試験が不合格であった場合は資格取消とする。

(3) 訪日前実施事業

① 日本語研修（笹川同学会主催）

期間：2025年11月7日(金)～2026年2月6日(土)

場所：中国医科大学公共教育棟日本語研修室
（遼寧省瀋陽市）

形式：対面・オンライン授業

受講者数：10名（日本語未修者）

② オリエンテーション（協会・笹川同学会合同開催）

実施日：2025年11月2日(日)

形式：オンライン形式

内容：訪日準備、日本滞在中に関する事項の説明

③ 結団式（笹川同学会主催）

実施日：2026年3月6日(金)

会場：長富宮飯店（北京市）

備考：訪日前結団式に際し、中国国家衛生健康委員会内会議室において、国家衛生健康委員会と面談した。

B. 共同研究コース

1) 第46期研究者<共同研究コース> (名簿後掲)

2025年度研究者 (第六次制度第2期生)。

研究者数：9チームおよび個人3名

助成期間：2025年度内最長6か月間

(1) 共同研究者集会の開催

開催日：2025年9月19日(金) 14:30~18:00

形式：リアル形式 (オンライン配信)

会場：日本財団ビル 大会議室

出席者：110名

会場出席96名、オンライン視聴者14名

概要：

林崎良英日中医学 (日中医学協会-日本財団) 協力委員会委員長が座長となり、第46期研究者とその日本側共同研究者計10組が共同研究の内容について発表し、活発な質疑応答が行われた。どの研究発表も最新の技術、知見を取り入れた独自性に富む内容で、座長から「数年前と比べて、プレゼンテーションの質は著しく向上しており、中には世界トップレベルと感じられる発表も見受けられた。日中間のコラボレーションも、双方がより深く関与する形へと進展している印象を受けた。中国側と日本側が対等な立場で協力し合っている点は、非常に好ましい」との総括コメントがあった。

2) 第47期研究者<共同研究コース> (名簿後掲)

2026年度研究者 (第六次制度第3期生)。

研究者数：9チームおよび個人3名

助成期間：2026年度内最長6か月間

(1) 募集

2025年1月9日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日は8月15日。

(2) 選考

形式：日中双方の選考委員会において審査を行い、双方の審査結果をもとに合格者を決定した。

実施日：2025年10月15日(水)

選考：日本側：共同研究等選考委員会

中国側：笹川同学会審査専門家委員会

選考方法：「第47期選考採点基準 (共同研究コース)」に従い選考した。

応募者：15名 (チーム申請9名、個人申請6名)

合格者：12名 (9チームおよび個人3名)

(3) 訪日前実施事業

① 日本語研修 (笹川同学会主催)

期間：2025年11月7日(金)~2026年2月6日(土)

場所：中国医科大学公共教育棟日本語研修室 (遼寧省瀋陽市)

形式：対面・オンライン授業

受講者数：6名 (日本語未修者)

② オリエンテーション (協会・笹川同学会合同開催)

実施日：2025年11月2日(日)

形式：オンライン形式

内容：訪日準備、日本滞在中に関する事項の説明

③ 結団式 (笹川同学会主催)

実施日：2026年3月6日(金)

会場：長富宮飯店 (北京市)

備考：訪日前結団式に際し、中国国家衛生健康委員会内会議室において、国家衛生健康委員会と面談した。

C. ポストドクターコース【第六次制度で新設】

1) 第45期研究者<ポストドクターコース> (名簿後掲)

2024年度研究者 (第六次制度第1期)。

研究者数：10名

助成期間：2024年4月から2年間

(1) 第2年次助成

2025年3月に実施した助成継続可否を判定する

中間評価において助成継続が決定した 9 名に対し、第 2 年次助成を行った。

2) 第 46 期研究者<ポストドクターコース> (名簿後掲)

2025 年度研究者 (第六次制度第 2 期)。

研究者数 : 7 名

助成期間 : 2025 年 4 月から 2 年間

(1) 認定式の開催

2025 年 4 月 16 日(水)に日本財団ビルにおいて、第 46 期<学位取得コース>研究者の認定式と併催した。

(2) 中間評価

7 名の研究者に対する第 2 年次助成の可否について、2026 年 3 月に書面審査による中間評価を行った。

評価者 : 日中医学 (日中医学協会-日本財団) 協力委員会

概要 : 中間評価書 (指導教官提出) と中間報告書 (研究者提出) をもとに研究成果の獲得の可能性等を判定し、助成の継続に相応しいか評価を行った。

結果 : 7 名とも助成継続が承認された。

3) 第 47 期研究者<ポストドクターコース> (名簿後掲)

2026 年度研究者 (第六次制度第 3 期)。

研究者数 : 2 名

助成期間 : 2026 年 4 月から 2 年間

(2027 年 3 月に助成継続可否を判定する中間評価を実施)

(1) 募集

2025 年 1 月 9 日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日は 8 月 15 日。

(2) 選考

実施日 : 2025 年 10 月 4 日(土)

(学位取得コースと同日実施)

会場 : 長富宮飯店 (北京)

選考 : 学位取得コースと同じ

選考方法 : 「第 47 期面接試験採点基準 (ポストドクターコース)」に従い、応募者が「国際的な学術誌への掲載や受賞歴があるなど一定の研究業績があり、研究者としての成熟度が認められるか」を総合評価の基本とし、応募者の申請書面および面接結果に基づき合否判定を行った。

応募者 : 2 名 (内 1 名は日本在住者)

合格者 : 2 名

(3) 訪日前実施事業

① 日本語研修 (笹川同学会主催)

期間 : 2025 年 11 月 7 日(金)~2026 年 2 月 6 日(土)

場所 : 中国医科大学公共教育棟日本語研修室 (遼寧省瀋陽市)

形式 : 対面・オンライン授業

受講者数 : 2 名 (日本語未修者)

② オリエンテーション (協会・笹川同学会合同開催)

実施日 : 2025 年 11 月 2 日(日)

形式 : オンライン形式

内容 : 訪日準備、日本滞在中に関する事項の説明

③ 結団式 (笹川同学会主催)

実施日 : 2026 年 3 月 6 日(金)

会場 : 長富宮飯店 (北京市)

備考 : 訪日前結団式に際し、中国国家衛生健康委員会内会議室において、国家衛生健康委員会と面談した。

2. 共同研究等助成事業

1) 共同研究助成事業/若手日本在留中国人研究者助成事業

本事業のあり方に関する検討を行うため、事業を休止した。

3. 中国人医師・研究者招聘事業

1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

中国の内視鏡医と病理医がペアで来日し、日本で研修を受けることで、先進医療技術を修得するとともに、消化器内視鏡医と病理医の連携に関する理念を理解する。これを中国での実践に活かして消化器早期がん診断能力を向上させるとともに、両国交流と協力を促進することを目的とする。

本プロジェクトの実施・運営は、日中医学協会、中国国家衛生健康委員会国際交流センターが担う。

(2018年12月25日第二次プロジェクト協定書調印)

(1) 第10期生招請

2026年1月から1か月間実施予定であったが、日中関係の影響により延期となった。

イ 学術会議開催事業

1. 主催事業

1) 「日中医学交流会議 2025・中国青島」

協会は、日本と中国の医学・医療分野における交流促進を目的に、1980年の協会創立時より学術シンポジウムを開催し、1987年に第1回日中医学交流会議（東京・仙台・大阪）を開催した。2025年9月6日に中国・山東省青島市に於いて《日中医学交流会議 2025・中国青島》を開催し、「感染症の臨床的展望」を主題に、日中両国の専門家8名が、HIV エイズ、AMR 薬剤耐性、EBV 感染症、B型肝炎について講演した。また、中国科学院院士の王福生氏が基調講演を行った。本シンポジウムは「中華医学会感染症学術大会（年次総会）」の会期中に開催された。

(p.3「学術シンポジウム《日中医学交流会議 2025・中国青島》開催」参照)

ウ 医療協力事業

1. 日中笹川医学協カプロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会(笹川同学会)事業（日本財団助成事業）

笹川同学会事業に日本人専門家を派遣する等、笹川同学会活動に対する支援を行った。

1) 研修事業

(1) 短期診療技術・技能研修——腹腔鏡

期 間：2025年5月10日(土)～11日(日)

場 所：ハルビン市第一医院（黒竜江省ハルビン市）

実施責任者：

李曉陽 ハルビン市第一医院副院長（第8期生）

受講者：70名

黒龍江省の県レベルの病院に勤務する外科医

研修内容：

ハルビン市第一医院の講師陣による講義と手術手技指導

(2) 短期診療技術・技能研修——高血圧予防・治療

期 間：2025年5月27日(火)～28日(水)

場 所：新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター（新疆ウイグル自治区ウルムチ市）

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター長、新疆高血圧研究所所長（第7期生・第40期生<共同研究コース>）

受講者：51名

新疆ウイグル自治区の県レベルの病院に勤務する内科医

研修内容：

新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センターの講師陣による講義

(3) 短期診療技術・技能研修——呼吸器疾患

期 間：2025年7月11日(金)～12日(土)

場 所：中日友好医院（北京市）

実施責任者：

楊 潔 中日友好医院

受講者：150名

河北省の県レベルの病院に勤務する医師

研修内容：

中日友好医院の講師陣による講義

(4) 短期診療技術・技能研修——内視鏡

期 間：2025年8月17日(日)～18日(月)

場 所：中国医科大学附属盛京医院（遼寧省瀋陽市）

実施責任者：

趙 群 中国医科大学附属盛京医院教授、中国医師協会副会長（第10期生）

受講者：20名

遼寧省の県レベルの病院に勤務する外科医

研修内容：

中国医科大学附属盛京医院の講師陣による講義と手技指導

(5) 短期診療技術・技能研修——農村医師レベルアップ

期 間：2025年9月5日(金)～6日(日)

場 所：昆明医科大学附属徳宏医院（雲南省徳宏州）

実施責任者：

李 松 昆明医科大学教授（第8期生）

受講者：150名

雲南省徳宏州の県レベルの病院に勤務する医師

研修内容：

昆明医科大学の講師陣による講義と実地指導

(6) 短期診療技術・技能研修——産婦人科

期 間：2026年1月12日(月)～13日(火)

場 所：北京協和医院（北京市）

実施責任者：

孫大為 北京協和医院産婦人科教授（第10期生）

受講者：24名

内モンゴル自治区、吉林省、河南省、河北省、江蘇省、湖北省の県レベルの病院に勤務する医師

研修内容：

北京協和医院産婦人科の講師陣による講義と手術手技指導

(7) 中長期診療技術・技能研修——中医学

期 間：2025年7月～12月

場 所：黒龍江中医薬科学研究院（黒龍江省ハ
ルビン市）

実施責任者：

李頤筑 黒龍江中医薬科学研究院教授（第8期生）

受講者：2名

顕著智慧中医クリニック医師、弘智堂中医ク
リニック医師

研修内容：

中医学の臨床研修

(8) 中長期診療技術・技能研修——高血圧予防・治療

期 間：2025年7月～12月

場 所：新疆ウイグル自治区人民医院高血圧セン
ター（新疆ウイグル自治区ウルムチ市）

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧
センター長、新疆高血圧研究所所長
（第7期生・第40期生<共同研究コース>）

受講者：2名

博州人民医院医師、青海赤十字医院医師

研修内容：

高血圧予防・治療の臨床研修

(9) 中長期診療技術・技能研修——高齢者介護

期 間：2025年7月～12月

場 所：四川大学華西医院（四川省成都市）

実施責任者：

胡秀英 四川大学華西医院華西護理創新研究
センター主任、教授
（第18期生、第41期生<共同研究コース>）

受講者：1名

深圳市龍華区人民医院看護師

研修内容：

高齢者介護の臨床研修

(10) 中長期診療技術・技能研修——歯科

期 間：2025年7月～12月

場 所：吉林大学口腔医院（吉林省長春市）

実施責任者：

胡 敏 吉林大学口腔医院矯正科教授
（第25期生）

受講者：1名

吉林省安図県人民医院口腔科医師

研修内容：

歯科予防・治療の臨床研修

2) 日中笹川医学奨学金制度<共同研究コース>

研究者成果報告会

概 要：日本での共同研究を終え帰国した第40
期～46期研究者を代表して9名が、共
同研究の内容や国際学術誌への論文投
稿、帰国後の本研究の発展状況等につ
いて発表した。

開催日：2026年3月7日(土)

会 場：長富宮飯店（北京市）

実施責任者：

李忠金 笹川同学会副理事長（第12期生）

参加者：75名

講演者：9名

芦 起 重慶医科大学附属児童医院新生児診
療センター教授（第41期生）

「GENECUBE 全自動遺伝子分析装置を用いた
カルバペネマーゼ遺伝子の迅速検出」

李 莉 山西医科大学第一医院看護部教授
（第44期生）

「炎症性皮膚疾患における健康教育および
自己管理に関する多施設共同研究」

蔣培都 電子科技大学附属病院薬剤部／四川省
人民医院薬剤部教授（第45期生）

「新規オートファジー調節剤 Y21 が多発性
嚢胞腎細胞の増殖に及ぼす影響」

劉碧天 中国医科大学附属盛京医院泌尿器科
教授（第45期生）

「膀胱がんにおけるマイクロバイオーム－
免疫－発がん物質代謝軸：最前線メカニ
ズムの概説と筋層浸潤進展に関する空間
マルチオミクス解析」

周 建 首都医科大学附属北京口腔医院特診

特需科主任医師、教授（第46期生）
「Wnt3aによる歯髄幹細胞の象牙芽細胞分化制御に関する単一細胞トランスクリプトーム特性および代謝・エピジェネティクス機構の解明」

全曉静 西安交通大学第二附属医院 消化器内科主治医師（第46期生）

「早期胃がんの浸潤深達度評価におけるEUS、CEおよびMEの診断能比較研究」

陳宏達 中国医学科学院北京協和医院転化医学国家重大科技基礎施設研究員（第46期生）

「大腸がんリスク予測モデルと精密層別化スクリーニング戦略」

李卓 西安医学院第一附属医院検査科教授（第46期生）

「腫瘍予後評価—秋田大学との共同研究に関する報告」

王帥 復旦大学附属中山医院胸部外科主治医師（第46期生）

「重症筋無力症に対する胸腺摘出術：国際多施設臨床研究」

3) 日中ハイエンド医学フォーラム

概要：「心身の健康」をテーマとした学術シンポジウム

開催日：2026年3月7日(土)

会場：長富宮飯店（北京市）

実施責任者：

李忠金 笹川同学会副理事長（第12期生）

参加者：75名

講演者：4名

龍迪 中国科学院心理研究所

「マインドフルネスな生活：苦しみの捉え方を変える文化的資源」

冉玉平 四川大学華西病院皮膚性病科主任医師、教授（第4期生）

「脱毛：全年齢層における悩みと臨床的対策」

李頌筑 黒龍江省中西医結合研究所教授（第8期生）

「中医学の『平衡・通暢』理論に基づく心身の健康——西洋医学との融合によるホルモンバランス調整と感情解放の新たなアプローチ」

張春東 中国医科大学附属第四医院腫瘍外科副主任医師（第40期生<学位取得コース>）

「大腸がん臨床データベースの構築と応用」

4) 地域医療支援活動

(1) 黒龍江省/中医診断治療

実施日：2025年7月26日(土)～27日(日)

場所：慶安沙氏医院（黒龍江省綏化市慶安県）

実施責任者：

李頌筑 黒龍江省中西医結合研究所教授（第8期生）

参加者：950名

慶安沙氏医院医師・看護師、現地患者

概要：

黒龍江省中医薬大学の講師陣が、現地の医師・看護師に対して講義および実地指導を行うとともに、無料の診療ならびに健康相談・指導を実施した。

(2) 陝西省/消化器癌早期診断治療

実施日：2025年11月25日(火)～26日(水)

場所：呉起県医院（陝西省延安市呉起県）

実施責任者：

張軍 西安交通大学第二附属医院教授（第11期生）

参加者：100名

呉起県医院消化器科医師・看護師、現地患者

概要：

西安交通大学第二附属医院の講師陣が現地医師・看護師への講義と実地指導を行うとともに、無料の診療を行った。

(3) 湖南省/腹腔鏡治療

実施日：2025年11月29日(土)～30日(日)

場所：婁底市第一人民醫院（湖南省婁底市）

実施責任者：

李永国 中南大学湘雅二医院教授（第1期生）

参加者：30名

婁底市第一人民医院、第二人民医院、中心医院、
婁星区人民医院およびハルビン市第二医院の医師

概要：

中南大学湘雅二医院の講師陣が現地医師に
講義と実地指導を行った。

(4) 日本/残留邦人健康相談①

実施日：2025年11月23日(日)

場所：老人ホーム 一笑苑戸田（埼玉県戸田市）

実施責任者：

池田マリア 湘南藤沢徳洲会病院看護師
(第13期生)

参加者：60名

中国残留邦人とその家族、在留中国人他

概要：

王少麗東京薬科大学附属社会医療研究所中
医診断学教授（第15期生）の講演「中国伝統
医学養生観と日常生活への応用」の後、中国
語による健康相談を行った。

(5) 日本/残留邦人健康相談②

実施日：2026年1月18日(日)

場所：アスピア明石（兵庫県明石市）

実施責任者：

呉小玉 香川県立保健医療大学保健医療学部
看護学科教授（第21期生）

参加者：70名

中国残留邦人とその家族、在留中国人他

概要：

呉小玉氏の講演「認知症とフレイルを防ぐ
中国伝統医学の知識と方法」の後、兵庫県ま
ち保ボランティア看護師による身体測定と、
同学会会員が中国語による健康相談を行った。

5) 笹川同学会支部学術交流会

(1) 東北地区学術交流会

概要：「中医学に基づく養生と健康管理」をテ
ーマとした学術講演会および情報交換会

開催日：2025年6月14日(土)

会場：大連日光飯店（遼寧省大連市）

実施責任者：

許 順 中国医科大学附属第一医院胸外科教授
(第15期生)

参加者：43名

遼寧省、吉林省、黒龍江省の笹川同学会会員

講演者：4名

趙樹華 吉林大学中日聯誼医院教授（第4期生）
「中医養生学」

李頤筑 黒龍江省中西医结合研究所教授
(第8期生)

「中医学的体質論と未病の治療」

王 寧 遼寧中医薬大学附属第二医院教授
(第31期生)

「中医学の特色ある治療法を用いたがん疾
患への応用」

金京春 延辺大学附属医院リウマチ免疫学科
教授（第40期生〈共同研究コース〉）

「リウマチ・免疫疾患の中西医结合治療」

(2) 西北・北京地区学術交流会【専門家派遣支援】

概要：「老年医学」をテーマとした学術講演
会および情報交換会

開催日：2025年6月28日(土)

会場：湖濱国際大酒店（山西省太原市）

実施責任者：

李国棟 西安交通大学外国語学院日本語科准
教授（第16期生）

参加者：51名

山西省、陝西省、甘肅省、青海省、寧夏回族
自治区、新疆ウイグル自治区、北京市の笹川
同学会会員

基調講演：

李嘉君 一般社団法人 M&W 国際人材教育機構理
事、株式会社 IKO 主任ケアマネージャー
「日本の介護保険制度の紹介」

講演者：3名

周紅艶 西安交通大学第一附属医院副主任看護師
「ホリスティックな視点からの高齢者の健
康管理」

銭 力 山西医科大学第一医院教授
「高齢者における多病併存とポリファーマシーの管理」

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター長、新疆高血压研究所所長
(第7期生・第40期生<共同研究コース>)
「閉塞性睡眠時無呼吸症候群に起因する高血圧と合併症への対策」

(3) 西南地区学術交流会

概要：「スマート医療とアクティブヘルス」をテーマとした学術講演会および情報交換会

開催日：2025年7月5日(土)

会場：合川華地王朝大酒店（重慶市）

実施責任者：

熊 宇 陸軍軍医大学西南病院准教授
(第34期生)

参加者：50名

重慶市、四川省、雲南省、貴州省の笹川同学会会員

講演者：4名

李 松 昆明医科大学教授（第8期生）
「医学における人工知能（AI）の応用と発展」
胡秀英 四川大学華西病院教授
(第18期生、第41期生<共同研究コース>)

「優雅に時間とともに踊る－老化を遅らせる生活習慣の知恵」

傅 榮 四川省人民病院教授（第28期生）
「眼の形成外科」

熊 宇 陸軍軍医大学西南病院准教授
(第34期生)

「口腔臨床におけるデジタル医療技術の応用」

孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授
(第30期生、第40期生・45期生
<共同研究コース>)

参加者：80名

榊井千裕在中国日本国大使館経済部・領事部一等書記官（祝辞）、佐藤英夫日本財団常務理事（祝辞）、福田英夫日本財団公益事業部長、天津市、湖北省、広東省、安徽省、山東省、江西省の笹川同学会会員他

基調講演：

山下俊一 福島県立医科大学理事長特別補佐
・副学長

「福島復興と核医学治療への新しい挑戦」

講演者：4名

胡龍飛 広州麓鵬製薬有限公司行政副総裁
(第19期生)

「血液腫瘍治療における世界初の第4世代共有結合-非共有結合型 BTK 阻害薬の臨床開発と商品化」

賈立中 安徽省蕪湖市第一人民病院影像科教授
(第29期生)

「肺小結節の画像スクリーニングと低悪性度結節の低侵襲周術期看護」

孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授
(第30期生、第40期生・45期生
<共同研究コース>)

「低・中リスク甲状腺癌に対する核医学治療」

胡秀英 四川大学華西病院教授

(第18期生、第41期生<共同研究コース>)

「がん治療における身体と心のケア：症状コントロールから人生の意味の再構築まで」

(4) 華北・華中・華南・安徽・山東・江西地区支部学術交流会【専門家派遣支援】

概要：「がん総合診療と核医学」をテーマとした学術講演会および情報交換会

開催日：2025年10月18日(土)

会場：武漢富力万達嘉華酒店（湖北省武漢市）

実施責任者：

劉修恒 武漢大学人民病院教授（第9期生）

(5) 華東・湖北地区学術交流会

概要：「がんの予防と治療」をテーマとした学術講演会および情報交換会

開催日：2025年11月15日(土)

会場：武夷山庄（福建省南平市武夷山市）

実施責任者：

孫 偉 江蘇省中醫院教授（18期生）

参加者：70名

江蘇省、安徽省、上海市、浙江省、湖北省の
笹川同学会会員

講演者：6名

賈立中 安徽省蕪湖市第一人民医院影像科医師
(第29期生)

「肺結節のスクリーニング診断と臨床管理
の要点」

武 巍 百力司康生物医薬有限公司教授
(第13期生)

「最新の抗がん剤 ADC (抗体薬物複合体)」

李 旭 福建医科大学附属第一医院胸部外科
教授 (第22期生)

「食道がん治療の新たなコンセプトと枠組み」

銭 俊 浙江省腫瘍医院大腸外科教授
(第26期生)

「結直・直腸がんの早期スクリーニング・
早期発見・予防・治療」

孫海晨 南京軍区南京総医院救急医学科教授
(第26期生)

「12年に及ぶ肺がん治療の経験」

孫長博 上海市肺科医院胸部外科副教授
(第38期生・第40期生<学位取得コース>
・第44期生<共同研究コース>)

「終末期肺疾患に焦点を当てる：肺移植におけ
る全プロセス管理の戦略最適化と技術革新」

(6) 日本支部学術交流会【専門家派遣支援】

概 要：「医学研究を通じた日中交流の継続と
深化」をテーマとした学術講演会およ
び情報交換会、総会

開催日：2026年3月8日(日)

会 場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口
形 式：会場をメインとしたハイブリッド形式

実施責任者：

趙松吉 福島県立医科大学先端臨床研究セン
ター教授 (第19期生)

参加者：38名 (オンライン参加を含む)

佐藤英夫日本財団常務理事 (祝辞)、祝学華中
国駐日本国大使館科学技術部公使参事官 (祝
辞)、苗允参事官、朱小博一等書記官、安達勇

日中医学協会副会長・理事 (挨拶)、日本在住
の笹川同学会会員他

講演者：5名

長野清一 大阪大学大学院医学系研究科神経
内科学特任教授 (第39期指導教官)

「日本の筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の診断
・治療の現状」

李天成 国立感染症研究所ウイルス第二部再任
研究員 (第11期生)

「E 型肝炎ウイルスの動物モデルとワクチン」

伊藤 浩 福島県立医科大学先端臨床研究セン
ター副センター長 (第42期指導教官)

「認知症の画像診断—疾患修飾薬とアミロ
イドPET 検査—」

安井 寛 聖マリアンナ医科大学血液・腫瘍内
科学特任教授 (第45期共同研究者)

「臨床と研究をつなぐトランスレーショナ
ルリサーチの歩み—がん・難治性疾患・
EB ウイルス関連疾患を例に—」

趙松吉 福島県立医科大学先端臨床研究セン
ター教授 (第19期生)

「福島県立医科大学におけるアルファ線治
療法の開発の現状・展望 (updated)」

6) Sasakawa 看護フェローと日中笹川医学奨学金制 度研究者との若手交流会

笹川保健財団の喜多悦子会長のご提案により、
日本に留学中の Sasakawa 看護フェローと日中笹
川医学奨学金制度研究者の交流会が開催された。
開催日：2025年12月22日(月)

会 場：日本財団ビル

出席者：Sasakawa 看護フェロー4名、笹川生9名

7) 笹川同学会と日中医学協会の二者会談

(1) 二者会談①

実施日：2025年4月16日(水)

場 所：ザ・キャピタルホテル東急

出席者：趙 群 笹川同学会理事長

許 順 笹川同学会副理事長

李忠金 笹川同学会副理事長

任在方 中日友好医院組織処処長兼人事処処長

小川秀興 日中医学協会会長

跡見 裕 日中医学協会理事長

岡田光子 日中医学協会事務局長

概要：

日本に留学中の日中笹川医学奨学金制度研究者の状況、第47期研究者の応募状況、同学会活動について相互に報告し、意見交換を行った。

(2) 二者会談②

実施日：2025年9月19日(金)

場 所：国際文化会館

出席者：趙 群 笹川同学会理事長

許 順 笹川同学会副理事長

李忠金 笹川同学会副理事長

関志峰 中日友好医院規律検査・監察
弁公室主任

小川秀興 日中医学協会会長

跡見 裕 日中医学協会理事長

岡田光子 日中医学協会事務局長

概要：

日本に留学中の日中笹川医学奨学金制度研究者の状況報告を行うとともに、ポストドクターコースへの応募者数の減少について意見交換を行った。

8) 2024年度同学会会計監査の実施

実施日：2025年4月11日(金)

形 式：ZOOMによるオンライン監査

監査人：岡田光子 日中医学協会事務局長

監査対象期間：2025年4月～2026年3月

概要：

事前に書面による監査を行い、詳細について確認が必要な点については、書面により回答を得て確認した。

監査結果：

2024年度笹川同学会事業の年度会計は、概ね違反事項はなかったが、要改善事項の確実な履行が必要である。

2. 医療の国際化に係わる事業

1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査（継続）

(1) 生活習慣病（高血圧・糖尿病）の予防と治療に関する日本式医療の検討

中国国家衛生健康委員会と連携して、生活習慣病に係わる日本式医療の展開を検討することになっているが、成果には至っていない。

3. 専門家派遣事業

1) 中国開催シンポジウムへの講演者派遣

4月19日(土)に中国・青島市で開催されたシンポジウム『DRG/DIP および病院管理・発展シンポジウム2025』に、主催者の要望に基づき講演者を派遣した。

参加者：500名

講演者（オンライン参加）：

福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官
「日本でのDPCの導入」

2) 「日中医学交流会議2025・中国青島」への派遣

訪中者：小川秀興 会長

跡見 裕 理事長

安達 勇 副会長・理事

日比紀文 業務執行理事

緒方 剛 評議員、広報委員会委員長

内藤俊夫 広報委員会副委員長

座長・演者 5名

3) 笹川同学会事業への専門家の派遣

(p. 15, 16, 17 参照)

4. 医療関連訪日団等招請事業

1) 医療関連訪日団・訪日者の招請

(1) 笹川同学会訪日団

目 的：日中笹川医学奨学金制度第46期<学位
取得コース・ポストドクターコース>
研究者認定式出席、医療機関視察等

期 間：2025年4月13日(日)～17日(木)

訪日者：趙 群 理事長ら4名

(2) 笹川同学会訪日団

目的：日中笹川医学奨学金制度第46期＜共同研究者コース＞研究者集会出席、医療機関視察等

期間：2025年9月16日(火)～20日(土)

訪日者：趙群 理事長ら4名

(3) 温州医科大学附属第一医院医師・技師

目的：学会参加、日本の医学画像診断技術・最新の医療機器視察

期間：2025年4月9日(水)～14日(月)

訪日者：曹国全 放射線科副主任

陳芳婷 放射線科技師

(4) 中国医師協会胸部外科学会代表団訪日団

目的：専門家交流

期間：2025年8月1日(水)～5日(火)

訪日者：赫捷 学会長ら11名

(5) 北京協和医院看護師

目的：訪日研修

期間：2025年8月31日(日)～11月27日(木)

訪日者：劉霞 産婦人科副主任看護師

何悦 西院国際医療部副主任看護師

(6) 中国人民解放軍総医院医師

目的：学会参加

期間：2025年10月22日(水)～26日(日)

訪日者：姜昕 第一医学センター放射科主任

(7) 中日友好医院医師

目的：学会参加

期間：2025年10月22日(水)～26日(日)

訪日者：鄭金剛 カテーテル検査室主任

2) 中国人医療関係者の訪日研修支援

(1) 北京協和医院看護師短期訪日研修

北京協和医院の看護師2名から訪日研修の手配依頼を受け、両名の希望に基づき、がん研究会有明病院での研修を手配した。

研修者：劉霞 産婦人科副主任看護師

何悦 西院国際医療部副主任看護師

研修期間：9月1日(月)～11月26日(水)

研修機関：がん研究会有明病院看護部

(2) 科学技術振興機構（JST）「国際青少年サイエンス交流事業」（さくらサイエンスプログラム）による招請事業

第2回公募に応募したが、不採択となった。

5. 会員訪中団派遣事業

今年度は、専門家派遣事業（p.18 参照）のみ実施した。

6. 中国訪日団等の日中医学協会表敬訪問

1) 中国医師協会胸部外科学会代表団

訪問日：2025年8月4日(月)

訪問者：赫捷 学会長

陳昶 副学会長

陳椿 副学会長

于振涛 副学会長

黄雲超 副学会長

李鶴成 副学会長

胡堅 副学会長

許順 副学会長

譚鋒維 中国医学科学院腫瘤医院胸部外科副主任、教授

張超奇 中国医学科学院腫瘤医院講師

孫長博 上海市肺科医院胸部外科副教授

(日中笹川医学奨学金制度第38期生)

応対者：小川秀興 会長（順天堂理事長）

岡田光子 事務局長

金粉花 医療協力事業担当

場所：順天堂大学

備考：8月1日(金)に、協会主催の夕食会を開催した。

7. 中日韓イノベーション協力センター顧問の推薦

2025年4月、中国大使館科学技術部より中日韓イノベーション協力センター設立に伴う医療分野の専門家推薦の依頼があり、協会より永田良一理事（㈱新日本科学会長兼社長）を推薦した。7月30日(水)、中国大使館主催「中日科学技術イノベーション協力交流会」において、永田理事に顧問委嘱状が授与された。

8. 日本財団新会長、新理事長への表敬訪問

開催日：2025年8月18日(月)

場 所：日本財団

訪問者：小川秀興 会長

跡見 裕 理事長

岡田光子 事務局長

応対者：尾形武寿 日本財団会長

笹川順平 日本財団理事長

9. 呉江浩中国駐日本国特命全権大使主催夕食会への出席

開催日：2025年5月19日(月)

会 場：中国大使館

出席者：小川秀興 会長

跡見 裕 理事長

日比紀文 業務執行理事

大友克之 理事

永田良一 理事

岡田光子 事務局長

10. 中国人民解放軍建軍 98 周年祝賀記念レセプション（中国大使館主催）への出席

開催日：2025年7月30日(木)

会 場：中国大使館

出席者：安達 勇 理事/副会長

岡田光子 事務局長

11. 中華人民共和国成立 76 周年祝賀記念レセプション（中国大使館主催）への出席

開催日：2025年9月25日(木)

会 場：ホテルニューオータニ東京「鶴の間」

出席者：岡田光子 事務局長

12. 「国際女性の日」レセプション（中国大使館主催）への出席

開催日：2026年3月20日(金)

会 場：中国大使館

出席者：岡田光子 事務局長

エ 広報事業

1. 機関誌『日中医学』の発行

機関誌『日中医学』第40巻（電子ブック版）を以下の通り発行した。冊子体（印刷物）希望者には郵送した。

第1号（2025年5月発行）

特集：日中におけるポリファーマシーの現状と対策

第2号（2025年8月発行）

特集：日中における脳卒中の現状と課題

第3号（2025年11月発行）

特集：日中における口腔インプラント治療の現状

第4号（2026年2月発行）

特集：学術シンポジウム《日中医学交流会議2025・中国青島》

2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化

ホームページの随時更新、メールマガジン『日中医学協会 News』の月2回配信等を行い、情報発信の強化を図った。

3. 機関誌『日中医学』のオープンアクセス化の検討

機関誌『日中医学』を2026年度からオープンアクセス・オンラインジャーナルに転換することを目標に検討を行った。

[2] 委員会開催報告

1. 広報委員会

1) 第1回委員会

日時：2025年6月3日(木) 18:00～19:30

形式：オンライン会議

出席者：委員10名、専門委員5名

議案：

① 事業進行状況報告

② 『日中医学』第40巻広告掲載申込み状況報告

③ 『日中医学』のオープンアクセス化について

2) 第2回委員会

日時：2025年12月18日(木) 18:00～19:30

形式：対面形式（一部オンライン）

出席者：委員7名、委任状出席3名、専門委員3名

議案：

① 事業進行状況報告

② 『日中医学』第40巻広告掲載依頼先について

③ 『日中医学』のオープンアクセス化について

3) 第3回委員会

日時：2026年3月24日(木) 18:00～19:30

形式：オンライン会議

出席者：委員6名、委任状出席4名、専門委員7名

議案：

① 事業進行状況報告

② 2025年度広報事業予算について

③ 『日中医学』のオープンアクセス化について

④ 『日中医学』第41巻の特集テーマの選定

⑤ 『日中医学』執筆規程・投稿規程の改定

2. 日中医療交流（内視鏡等）委員会

1) 第1回委員会

日時：2025年7月7日(月) 18:00～19:00

形式：リアル形式

出席者：委員8名、専門委員1名

議案：

- ① 日中消化器内視鏡臨床診断・病理合同研修プロジェクト第10期研修生研修先選定
- ② 第三次日中消化器内視鏡臨床診断・病理合同研修プロジェクトについて

3. 共同研究等選考委員会

1) 第1回委員会

日 時：2025年10月15日(水) 18:00～19:00

形 式：ハイブリッド会議

出席者：委員12名、委任状出席3名、専門委員5名
議 案：

- ① 日中笹川医学奨学金制度第47期研究者（学位取得コース・ポストドクターコース）選考結果承認
- ② 日中笹川医学奨学金制度第47期研究者（共同研究コース）選考
- ③ ポストドクターコースの応募者過少について（意見交換）

4. 日中医学（日本財団－日中医学協会）協力委員会

1) 第1回委員会

議 案：日中笹川医学奨学金制度において、2025年度助成対象である第46期＜学位取得コース＞研究者10名および＜ポストドクターコース＞研究者7名に対する中間評価（助成継続の可否判定）

形 式：書面審査

評価者：委員4名

審査期間：2026年3月16日(月)～23日(月)

[3] 総務報告

I. 中国国家衛生健康委員会等との協議

中国国家衛生健康委員会およびその関係部門と、日本医療の国際化と中国医療の発展に寄与する事業の設立を目指し、検討を行っている。

II. 財務基盤の拡充

A. 会員拡大

1. 2025年度会員数の推移

	当年度 期初	入退会	当年度 期末
名誉会員	8名	入会 0名 退会 0名	8名
個人会員	238名	入会13名 退会30名	221名
法人会員	52社	入会 2社 退会 9社	45社
特別会員	3社	入会 0社 退会 0社	3社

B. 募金活動

1. 一般寄付金・特別寄附金

寄附金は、当協会が実施した研究助成事業、学術会議開催、医療協力事業等に充当した。

1) 一般寄附金

a. 法人 1件 計 1,000,000円

b. 2025年年末寄附金

依頼対象：個人会員、協会役員・委員会委員

募金口数：1口1万円、1口以上

募集期間：2025年12月5日(金)

～2026年1月31日(土)

寄附総額：1,540,000円

C. 日本財団に対する助成金申請

日本財団から 2026 年度助成金申請に対する審査結果通知（2026 年 2 月 26 日付）を受理した。

- ① 日中笹川医学協力プロジェクト 197,451,123 円
日中笹川医学奨学金制度（120,316,000 円）
笹川同学会事業（77,135,123 円）
- ② 日中医学協会基盤整備 38,278,580 円
- ①+② 計 235,729,703 円

C. 中長期ビジョン計画策定委員会の設置

公益第 57 回理事会（2025 年 12 月 16 日）において、財務基盤の強化のため、常任理事会直属の会議体として「中長期ビジョン計画策定委員会」を新設した（委員名簿後掲）。

D. 公益充実資金等取扱規程の制定

2025 年 4 月からの新公益法人制度への準備として、公益第 57 回理事会（2025 年 12 月 16 日）において公益充実資金等取扱規程を制定した。

Ⅲ. 協会運営に係わる事項

A. 役員等の改選

1) 副会長、顧問の改選と選任

副会長、顧問の任期満了に伴い、公益第 54 回理事会（5 月 20 日，WEB 開催）に於いて選任した（p.1「役員等の改選」参照）。

2) 理事、監事、評議員の改選

理事、監事、評議員の任期満了に伴い、公益第 25 回評議員会（6 月 17 日，WEB 開催）に於いて選任し、評議員会終了後、同日開催された公益第 55 回理事会（臨時，WEB 開催）において、代表理事（会長、理事長）、業務執行理事を選定した（p.1「役員等の改選」参照）。

3) 副会長の辞任に伴う補欠選任

住友雅人副会長（日本歯科医学会前会長）の辞任に伴い、公益第 56 回理事会（7 月 22 日，決議省略）において補欠選任し、小林隆太郎氏（日本歯科医学会会長）が選任された。任期は、前任者の残任期間である 2027 年 3 月末日までである（p.1「役員等の改選」参照）。

B. 委員会委員の改選

広報委員会、共同研究等選考委員会、日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会、日中医療交流（内視鏡等）委員会、日中医療交流（学術等）委員会の委員全員の任期満了に伴い、公益第 54 回理事会（5 月 20 日，WEB 開催）において選任した（委員名簿後掲）。

日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞：第 43 期研究者

2026.03.31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
範 彬	貴州医科大学附属医院・講師	北海道大学大学院医学研究院 腫瘍病理学	田中 伸哉 教授
	基質荷電を用いたドパミン作動性神経細胞への新規分化法の確立		
趙 雪	上海交通大学医学院附属同仁医院・主治医師	千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学	市川 智彦 教授
	アミノ酸トランスポーターを介した前立腺癌分子機構の解明（前立腺癌とアミノ酸トランスポーター）		
姚 利	千葉大学大学院看護学研究科・博士課程学生	千葉大学大学院看護学研究科看護学専攻	正木 治恵 教授
	在留中国人高齢者の老いへの準備教育プログラムの開発 ービデオカンファレンスを活用してー		
張 茂苒	西南医科大学附属口腔医院・医師	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体補綴歯科学分野	若林 則幸 教授
	骨誘導因子 Runx2 mRNA と VEGF mRNA 医薬を用いた顎骨再生		
江 傑	東莞市人民医院・副主任医師	日本医科大学大学院医学研究科 解析人体病理学	清水 章 教授
	腎疾患の進展機序の解明とその制御		
王 晴	中国医科大学附属第四医院・主治医師	順天堂大学医学部 消化器外科講座上部消化管外科学	峯 真司 教授
	食道癌に対する基礎的臨床的研究		
張 瑛	寧波市医療センター李恵利医院・主治医師	横浜市立大学大学院医学研究科 消化器内科学	前田 慎 主任教授
	肝胆膵疾患・炎症性腸疾患における超音波を主体とした画像診断と治療		
葉 盛	南京紅十字血液センター・副主任医師	奈良県立医科大学大学院医学研究科 循環器システム医科学	中川 修 招聘教授
	ADAMTS13 による VON WILLEBRAND 因子制御破綻がもたらす疾患の病態解析		
王 喻	京都大学大学院医学研究科・博士課程学生	京都大学大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター	本庶 佑 センター長 京都大学高等研 究院特別教授
	PD-1 阻害による免疫賦活化異常疾患の研究		
孔 徳川	上海市疾病予防コントロールセンター・主治医師	熊本大学大学院医学教育部 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 感染免疫学分野	上野 貴将 教授
	新型コロナウイルスの複製を制御する宿主因子の同定と機能解析		
		国立感染症研究所感染病理部	徳永 研三 主任研究官

※取得年月が「ー」の場合は学位未取得

日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞：第 44 期研究者

2026.03.31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
李 君鵬	吉林省人民医院・主治医師	東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野	亀井 尚 教授
	胃癌、食道胃接合部癌における癌微小免疫環境の解析と至適治療の確立		
黄 璐嬌	四川省医学科学院・四川省人民医院・主管技師	筑波大学大学院人間総合科学学術院 国際発達ケア：エンパワメント科学研究室	安梅 勅江 教授
	高齢栄養リスクの指数と高齢入院者の入院時間、入院費用との関係		
楊 勇	懷化市第一人民医院・主治医師	千葉大学社会精神保健教育研究センター	橋本 謙二 副センター長・ 教授
	脳疾患の病因解明と新規治療法の開発		
蔣 夢恬	東京科学大学大学院医歯学総合研究科 ・博士課程学生	東京科学大学大学院医歯学総合研究科 生体補綴歯科学分野	若林 則幸 教授
	暗条件下での血清および唾液中の二酸化チタンの殺菌効果に及ぼす3種類のイオン性抗菌剤の影響に関する研究		
陳 曹傑	慶應義塾大学大学院医学研究科・博士課程学生	慶應義塾大学医学部形成外科学	貴志 和生 教授
	創傷治癒とオートファジーの関係		
趙 宏波	中国医学科学院肿瘤医院深圳医院・副主任医師	東海大学医学部外科学系消化器外科学	小柳 和夫 教授
	食道癌術後縫合不全に対する ICG 蛍光イメージング法の有用性の検討		
周 英	金沢大学大学院人間社会環境研究科 ・博士課程学生	金沢大学大学院人間社会環境研究科	堤 敦朗 教授
	日本における精神科医療通訳が受ける心理的影響に関する研究：質的研究		
劉 天驕	成都市妇女儿童センター医院・幹事	京都大学大学院医学研究科 分子遺伝学分野	篠原 隆司 教授
	α-Klotho を要因とする老化過程における精子幹細胞の微小環境制御		
馬 快	大阪大学大学院医学系研究科・博士課程学生	大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学 国立成育医療研究センター研究所 RI 管理室/移植免疫研究室	猪阪 善隆 教授 李 小康 室長
	腎移植における腎臓線維化発生機序の解明と新規治療法の開発に関する研究		
徐 勇	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学原爆後障害医療研究所 生物学研究分野	李 桃生 教授
	ニカラベンによる間葉系幹細胞の放射線損傷の軽減		
李 佩霖	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科学	江口 晋 教授
	小分子誘導肝前駆細胞 (CLiP) からの 3D 胆管形成		

※取得年月が「—」の場合は学位未取得

日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞：第 45 期研究者

2026.03.31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
袁 野	遵義医科大学附属医院・研修医	筑波大学医学医療系神経内科学	斉木 臣二 教授
	アルベンダゾール誘導体のオートファジー促進活性の評価		
穆婭莎 阿布力 米提	中国医学科学院腫瘤医院深圳医院・主治医師	筑波大学医学医療系放射線腫瘍学	櫻井 英幸 教授
	難治性膠芽腫に対する相乗的併用療法のためのスマートナノファイバーメッシュの開発と検証		
李 博倫	自治医科大学・博士課程学生	自治医科大学大学院医学研究科形成外科学	吉村 浩太郎 教授
	放射線照射によるマウス・インプラント被膜拘縮モデルに対する脂肪由来幹細胞の治療あるいは予防効果の検討		
張 含煙	西安培華学院・日本語教師	杏林大学大学院国際協力研究科	宮首 弘子 教授
	外国人患者の医療面接モデルから考える医療通訳サービスの向上		
孔 令帥	山西省児童医院・主治医師	北里大学大学院医療系研究科耳鼻咽喉科学	山下 拓 教授
	薬剤性蝸牛神経障害モデルの作成と蝸牛損傷に対する遺伝子治療の治療効果		
王 榛憲	京都大学・博士課程学生	京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター	花川 隆 センター長・ 教授
	生体標本 MRI コントラスト機序の解明		
馮 照祖	西安交通大学医学部・修士課程学生	大阪大学大学院医学系研究科病態病理学	森井 英一 教授
	病理検体を用いた腫瘍の多様性に関する解析		
李 英豪	佛山市中医院・医師	奈良県立医科大学大学院医学系研究科運動器再建医学	田中 康仁 教授
	足疾患に対する病因究明ならびに外科治療効果判定のための形態学的な研究		
李 琬晴	北京中醫藥大学東方医院・研究実習生	九州大学生体防御医学研究所	佐田 亜衣子 教授
	皮膚再生プロセスにおける幹細胞制御機構の解明		
劉 夢潔	長崎大学・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	高村 昇 教授
	福島第一原子力発電所周辺立ち入り禁止区域における外部被曝線量・内部被曝線量推定と視覚的解析		

日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞：第 46 期研究者

2026.03.31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
高 昊天	筑波大学・博士課程学生	筑波大学大学院人間総合科学学術院 国際発達ケア：エンバロメント科学研究室	安梅 勅江 教授
	地域在住高齢者の社会とのかかわりの認知機能への影響		
羅 珺鈺	雲南中医薬大学第一臨床医学院・住院医師	群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻 群馬大学生体調節研究所代謝疾患医科学分野	白川 純 教授
	機能的膵β細胞量の制御による新規糖尿病治療法の開発		
高 偉博	順天堂大学・博士課程学生	順天堂大学大学院医学研究科 難治性疾患診断・治療学	岡崎 康司 教授
	ミトコンドリア病原因遺伝子 NARS2 の新規バリエーションの病原性の検証および発症機序の解明		
楊 旭	南京農業大学外国語学院・修士課程学生	杏林大学大学院国際協力研究科	宮首 弘子 教授
	介護通訳者の主体性に関する研究 —中国系高齢者介護現場に焦点を当てて—		
庄 鎧瑞	東京科学大学・博士課程学生	東京科学大学生命理工学院	川井 清彦 教授
	酸化還元反応による蛍光プリンキングを用いた生体分子の微小環境およびナノ構造の解明と、単一分子解析および診断への応用		
方 美雯	新潟大学・博士課程学生	新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔 機能教育研究センター	前川 知樹 研究教授
	口腔老化メカニズムの解明と骨再生療法への展開		
唐 妍	蘇州工業園区仁愛学校・教師	立命館大学大学院人間科学研究科	矢藤 優子 教授・研究科長
	発達心理学視点から自閉症の保護者支援プログラムの開発と効果—中国の保護者を対象として		
趙 曉斐	藤田医科大学・博士課程学生	藤田医科大学大学院医学研究科放射線医学	井上 政則 主任教授
	MR 画像を用いた SPECT 画像の減弱補正法の開発		
李 宇	九州大学・博士課程学生	九州大学大学院医学研究院麻酔・蘇生学分野	山浦 健 教授
	人工呼吸管理下の機械力学刺激が肺組織幹細胞に与える影響と関連機序		
李 天洋	長崎大学・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科移植・ 消化器外科学	江口 晋 教授
	原発性硬化性胆管炎に対する低分子化合物により誘導した肝前駆細胞を用いた治療に関する研究		

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>：第47期研究者

2026.03.31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関		指導責任者
	研究テーマ	学位取得方法 専攻分野		
徐 侑宇	首都医科大学附属北京朝陽医院・主治医師	東北大学大学院医学系研究科 放射線診断学分野		高瀬 圭 教授
	腫瘍新生血管のマルチモダリティ微細構造および機能的イメージングに関する研究	課程博士 医学		
顔 丙汶	中国医科大学第一臨床学院・修士課程学生	獨協医科大学大学院医学研究科 呼吸器外科学		千田 雅之 主任教授
	肺癌遺伝子変異におけるラジオミクス (Radiomics) 解析	課程博士 医学		
王 奕凡	東京大学大学院工学系研究科・博士課程学生	東京大学大学院工学系研究科 疾患生命工学センター 医療材料・機器工学部門		原田 香奈子 教授
	顕微鏡下手術針のビジョンベーストラッキングとスキルに基づくロボット針操作に関する研究	課程博士 工学		
張 余韻	東京大学大学院医学系研究科・研究生	東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座		原田 美由紀 准教授
	加齢に伴う LSM14B の発現低下が卵母細胞における皮質下母性複合体形成に与える影響	課程博士 医学		
劉 宇鑫	順天堂大学大学院医学研究科・博士課程学生	順天堂大学大学院医学研究科 難病の診断と治療研究センター		岡崎 康司 特任教授・セン ター長
	ミトコンドリア病原因遺伝子 DGUOK における新規バリエーションの解析および分子病態メカニズムの解明	課程博士 医学		
周 志偉	東京科学大学大学院医歯学総合研究科・博士課程学生	東京科学大学大学院医歯学総合研究科 生体補綴歯科学分野		若林 則幸 理事・副学長 (教育担当)・ 教授
	低温劣化に対する高い耐性を有する新しい表面改質ジルコニアを用いた骨形成の促進	課程博士 歯学		
範 瑞	同済大学附属上海市肺科医院・主治医師	公益財団法人がん研究会 (東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 連携大学院) がん化学療法センター分子薬理部 (連携講座 JFCR 腫瘍制御学分野)		且 慎吾 部長
	中国薬由来化合物ライブラリーを用いた抗がん物質の同定とその分子機序の解明	課程博士 薬学		
喬 曠園	河北医科大学第二医院・科員	新潟大学大学院医歯学総合研究科 メディカル AI センター / バイオインフォマテ イクス分野		奥田 修二郎 センター長・教 授
	大腸における腫瘍内マイクロバイオームと分子・臨床サブタイプに基づく予測モデルの構築	課程博士 医学		
孫 博	海南医科大学第一附属医院・副主任医師	富山大学大学院総合医薬学研究科 整形外科学		川口 善治 教授
	家族性後縦靭帯骨化症における候補遺伝子変異およびスプライシング異常の解明	課程博士 医学		
馬 遠珠	広東省婦幼保健院・副主任医師	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 国際保健学講座社会疫学		近藤 尚己 教授
	医療機関を起点とした社会的処方プログラムによる女性の孤独孤立予防効果に関する混合研究	課程博士 医学		

日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞：第46期研究者

2026.03.31 現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
劉英	川北医学院口腔医学院・教授	東北大学大学院歯学研究科附属歯学イノベーションリエゾンセンター 国際連携推進部門	洪光 教授・副研究科長
	Asymmetric porous nZnO/P34HB composite GBR membrane with antibacterial property for alveolar bone regeneration		
李卓	西安医学院第一附属医院檢驗科・教授、主任技師	秋田大学大学院医学系研究科医学専攻 病態制御医学系 器官病態学講座	後藤 明輝 教授
	A Multigene Mutation Signature for Prognostic Stratification in Tongue Oral Squamous Cell Carcinoma		
戴菲	西安交通大学第二附属医院消化内科・主任医師、教授	獨協医科大学消化器内科	入澤 篤志 主任教授 郷田 憲一 教授
	Diagnostic performance of EUS, CE and ME in predicting the invasion depth of early gastric cancer : a comparative study		
全 営	首都医科大学附属北京潞河医院腫瘍センター・主治医師	国立がん研究センター東病院消化管内科	設楽 紘平 科長
	Precision diagnosis and treatment of gastric and gastro-oesophageal junction (GEJ) cancers		
李 経緯 (2026年度延期)	重慶市新橋医院心血管内科・副主任医師	順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学講座	末永 祐哉 准教授
	Frailty in patients with heart failure		
王 帥	復旦大学附属中山医院胸外科・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科呼吸器外科学講座	鈴木 健司 主任教授
	Clinical outcomes of different surgical approaches of thymectomy for myasthenia gravis		
孔 祥溢 (2026年度延期)	中国医学科学院腫瘍医院乳腺外科・副主任医師	国立がん研究センター中央病院乳腺・腫瘍内科	米盛 勲 科長
	Exploring the Feasibility of Preoperative Tumor-Bed Boost, Oncoplastic Surgery, and Adjuvant Radiotherapy Schedule in Early-Stage Breast Cancer: A Phase II Clinical Trial		
陳 宏達	中国医学科学院北京協和医院転化医学国家重大科技基礎施設・研究員	国立がん研究センターがん対策研究所疫学研究部	岩崎 基 部長
	Identification of colorectal cancer risk factors using Mendelian randomization and development of risk prediction models		
劉 春燕	天津医科大学総医院血液内科・主任医師	金沢大学附属病院血液内科	細川 晃平 准教授
	The role of NK-B cell interaction in the immunopathogenesis of aplastic anemia under inflammatory conditions		
王 斐	中国医科大学附属第一医院耳鼻咽喉科・准教授	名古屋大学大学院医学系研究科頭頸学講座 耳鼻咽喉科学	曾根 三千彦 教授
	Evaluation of Cochlear Implant Outcomes and the Association of Vertigo with Endolymphatic Hydrops		
周 建	首都医科大学附属北京口腔医院特診特需科・主任医師、教授	愛知医科大学医学部歯科口腔外科学講座	各務 秀明 特任教授
	The Role and Mechanisms of 3D Spheroid Culture in Enhancing the Potency of Dental Stem Cells for Pulp-Dentin Complex Regeneration		
駱 瑩	天津市第三中心医院肝胆疾病研究所・副研究員	大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 有機工業化学領域	松崎 典弥 教授
	In Vitro Construction of NASH Model: Mimicking Pathological Collagen Remodeling		

日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞：第47期研究者

2026.03.31 現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
孫 艶彬	中国医科大学附属第一医院胸外科・准教授	東京大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学	佐藤 雅昭 教授
	Investigating the Interaction Network of ASAH1 in Modulating Immune Cell Function and Neoadjuvant Immunotherapy Response within the Non-Small Cell Lung Cancer Tumor Microenvironment		
徐 建	川北医学院附属医院肝胆外科・副主任醫師	東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学講座肝胆膵外科学 人工臓器・移植外科学	長谷川 潔 教授
	Frontier technology exchange of laparoscopic/da Vinci assisted hepatobiliary pancreatic surgery		
葉 暢暢	四川大学華西口腔医院齒周科・准教授	東京科学大学大学院医歯学総合研究科 齒周病学分野	岩田 隆紀 主任教授
	Periodontal pathogens participate in thrombosis formation of antiphospholipid syndrome inducing adverse pregnancy outcomes		
劉 馳	四川省医学科学院/四川省人民医院腎臓内科 ・副研究員	国立成育医療研究センター 移植免疫研究室	李 小康 (梨 井康) 室長
	Immune mechanism of in the β -glucan treatment of mouse lupus nephritis model		
楊 志友	広東海洋大学海洋薬物研究所・准教授	富山大学和漢医薬学総合研究所 病態制御分野 神経機能学領域	東田 千尋 教授・所長
	Physical Exercise-Induced Enhancement of Oligodendrocyte-Neuron Communication in Ameliorating Cognitive Impairment in Alzheimer's Disease		
韓 亦冰	山東大学齐鲁医院口腔颌面外科・医師、助理 研究員	信州大学医学部 分子医化学教室	平塚 佐千枝 教授
	Mechanism of the Ci-Myo10-HY0U1 Complex in Oral Cancer Invasion and Metastasis		
楊 鴻旭	空軍軍医大学第三附属医院口颌システム再建 ・再生全国重点実験室・准教授、副主任醫師	松本歯科大学 生化学講座	宇田川 信之 学長・教授
	Nrf2 transduced abnormal biomechanics and regulates chondrocyte ferroptosis in osteoarthritic cartilage of temporomandibular joint		
石 磊	浙江省人民医院放療科・主任醫師	浜松医科大学医学部 細胞分子解剖学講座	瀬藤 光利 教授
	Single-cell spatial metabolomics reveals the metabolic microenvironment mechanism of X-ray FLASH radiotherapy protecting colorectal tissue		
張 潤峰	四川綿陽四〇四医院心血管内科・教授、研 究員、主任醫師	三重大学医学系研究科 基礎系講座分子生理学分野	坂東 泰子 教授
	Study for incretin on cardiac repair based on the plasticity of mesenchymal stem cells and macrophage		
程 継東	厦門大学附属翔安医院内分泌科・教授	兵庫医科大学 糖尿病内分泌・免疫内科学講座	小山 英則 主任教授
	HUA and monosodium urate crystal drives glucose metabolic reprogramming to regulate macrophage functions and its significance in gout pain		
馮 学泉	天津市第一中心医院神経外科・主任醫師、副 主任	兵庫医科大学 脳神経外科	吉村 紳一 主任教授
	Endovascular treatment of acute large vessel occlusive ischemic stroke		
李 莉	山西医科大学第一医院護理部・副主任護師	香川県立保健医療大学保健医療学部 看護学科	呉 小玉 教授
	The Application of Traditional Chinese Medicine Appropriate Techniques in Elderly Dermatitis and Eczema: A Sino-Japanese Joint Study		

日中笹川医学奨学金制度<ポストドクターコース>：第45期研究者

2026.03.31現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	指導責任者
	研究テーマ		
焦丹丹	河南科技大学第一附属医院・主管看護師	筑波大学大学院人間総合科学学術院 国際発達ケア：エンパワメント科学研究室	安梅 勅江 教授
	エンパワメントに基づく看護師主導の慢性閉塞性肺疾患合併症患者の過渡期ケアモデルの構築と応用		
張碧航 (※※)	自治医科大学・博士課程学生	自治医科大学大学院医学研究科 形成外科学	吉村 浩太郎 教授
	幹細胞培養上清成分を用いた再生医療の開発：糖尿病マウスの創傷治癒に対する幹細胞濃縮培養上清の効果		
姚利	千葉大学大学院看護学研究院・特任助教	千葉大学大学院看護学研究院 高齢社会実践看護学	黒田 久美子 准教授
	在留中国人高齢者の老いへの準備教育アプリケーションの開発		
張飛	安徽医科大学第一附属医院・副主任医師	国立がん研究センター東病院消化管内科	設楽 紘平 科長
	胃癌における臨床データとバイオマーカー解析		
寇温	蘭州大学第一医院・主管薬剤師	城西国際大学薬学研究科 城西国際大学イノベーションベース	堀江 俊治 教授
	試験管内で薬物輸送/代謝データを用いたPBPKモデリングに基づく薬物肝クリアランスおよび複雑な薬物相互作用の定量的予測		
賀渝森	中国医学科学院北京協和医院・医師	東京科学大学生命理工学院	川井 清彦 教授
	インテリジェントドラッグデリバリーシステムの開発		
高波	南京鼓楼医院・主治医師	新潟大学腎研究センター腎分子病態学	内許 玉楓 助教
	ネフローゼ症候群の病因、病態の解明		
周英	金沢大学人間社会環境研究科・博士課程学生	金沢大学医薬保健研究域保健学系	田中 浩二 教授
	日本における精神科医療通訳の実態と心理的体験		
王婷梅	华中科技大学同济医学院附属同济医院 主治医師	大阪公立大学大学院医学研究科 色素異常症治療開発共同研究部門	片山 一朗 特任教授
	尋常性白斑の発症機序究明と治療開発		
汪沙	首都医科大学附属北京婦産医院・助理研究員	鳥取大学	原田 省 学長
	子宮内膜症と子宮腺筋症の病因に関する研究		

※※日本の医師免許を取得し、ポストドク研究を継続できないため、第二年次（2025年度）の助成を停止する。

日中笹川医学奨学金制度<ポストドクターコース>：第46期研究者

2026.03.31 現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	指導責任者
	研究テーマ		
李 宜諾	筑波大学附属病院・研究員	筑波大学附属病院放射線腫瘍科	櫻井 英幸 教授
	ナノファイバーメッシュを用いた BNCT 薬剤 BPA の包埋によるホウ素滞留性の向上に関する研究		
孟 雪	中国医科大学附属盛京医院・主治医師	日本医科大学大学院医学研究科 生体機能制御学分野	本田 一文 大学院教授
	がん微小環境に関わる分子メカニズムの解明と頭頸部がん治療の新たな分子標的の同定		
王 召陽	首都医科大学附属北京儿童医院・副主任医師	順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センター	高井 敏朗 教授
	環境プロテアーゼによる皮膚炎症および経皮感作の機序		
黄 格娜	大連医科大学附属第二医院・副主任医師	国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー・感染研究部 移植免疫研究室	李 小康 室長
	担癌モデルを用いた新規癌ワクチンの開発とその機序の解明		
肖 士菊	首都医科大学附属北京中医医院・医師	大阪大学免疫学フロンティア研究センター	松岡 悠美 教授
	アトピー性皮膚炎モデル発症過程における細菌叢、ストレス応答の相互作用解析		
徐 祥赫	中山大学附属第五医院・副研究員、医師	九州大学大学院医学研究院 細胞生理学分野	神吉 智丈 教授
	軟骨細胞におけるマイトファジー機能不全と老化との関係解明		
王 宇昊	徐州医科大学附属医院・主治医師	熊本大学発生医学研究所 器官構築部門腎臓発生分野	西中村 隆一 教授
	尿流の確保による機能的腎臓オルガノイドの作製		

日中笹川医学奨学金制度<ポストドクターコース>：第47期研究者

2026.03.31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関（日本）		指導責任者
	研究テーマ		専門分野	
林 曉霞	井岡山大学・教師	千葉大学大学院医学研究院 感染症態学		坂本 寛和 助教
	マラリア原虫感染における制御性 T 細胞 (Treg) の誘導機構と免疫抑制作用の解明		医学	
黄 子聖	長崎大学原爆後障害医療研究所・客員研究員	長崎大学原爆後障害医療研究所 幹細胞生物学分野		李 桃生 教授
	静水圧が肝細胞のリポファジーに与える影響に関する研究		医学	

日中医学協会役員・委員会委員名簿（2026年3月31日現在，五十音順）

会長（代表理事）

小川 秀興 学校法人順天堂理事長

理事長（代表理事）

跡見 裕 学校法人跡見学園理事長

副会長

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与
岩月 進 公益社団法人日本薬剤師会会長
門脇 孝 日本医学会会長
小林隆太郎 日本歯科医学会会長
高橋 英登 公益社団法人日本歯科医師会会長
松本 吉郎 公益社団法人日本医師会会長

評議員

稲垣 暢也 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院理事長
上坂 克彦 静岡県立静岡がんセンター総長
大曲 貴夫 国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター副院長/国際感染症センター長
緒方 剛 茨城県潮来保健所長
緒方 晴彦 藤田医科大学東京先端医療研究センター消化器内科学教授
小林 百代 公益社団法人日本薬剤師会理事
末瀬 一彦 公益社団法人日本歯科医師会常務理事
鈴木 秀和 東海大学医学部消化器内科学教授
杉山 清 星薬科大学学長補佐
高木 俊明 テルモ株式会社代表取締役会長
高橋 和久 順天堂大学大学院医学研究科長・医学部長
高松 研 東邦大学名誉学長
寺本 明 湘南医療大学副学長
根本 則道 日本大学名誉教授
服部 信孝 順天堂大学学長補佐
濱口 欣也 公益社団法人日本医師会常任理事
山田 陽城 一般財団法人北里環境科学センター理事長

業務執行理事

新井 一 学校法人順天堂理事長補佐
尾身 茂 公益財団法人結核予防会理事長
日比 紀文 北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター特別顧問

理事

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与
大友 克之 朝日大学学長
冲永 寛子 学校法人帝京大学常務理事/帝京大学副学長
角田 徹 公益社団法人日本医師会副会長

加藤 照和 株式会社ツムラ代表取締役社長 CEO
 國土 典宏 国立健康危機管理研究機構理事長
 高折 晃史 京都大学医学部附属病院院長
 手代木 功 塩野義製薬株式会社代表取締役会長兼社長 CEO
 永田 良一 株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長 CEO
 林崎 良英 株式会社ダナフォーム代表取締役
 眞鍋 淳 第一三共株式会社代表取締役会長兼 CEO
 宮島 俊彦 日本製薬団体連合会理事長
 山下 俊一 福島県立医科大学理事長特別補佐・副学長

監 事

春日 雅人 公益財団法人朝日生命成人病研究所所長
 金井 正義 公認会計士

顧 問

趙 群 笹川医学奨学金進修生同学会理事長
 前田 佳子 公益社団法人日本女医会会長

広報委員会

委員 長 緒方 剛 評議員、茨城県潮来保健所長
 副委員長 内藤 俊夫 順天堂大学医学部総合診療科学講座教授
 委 員 泉 並木 武蔵野赤十字病院統括管理監・名誉院長
 袁 博 城西大学薬学部薬品作用学研究室教授
 志賀 剛 東京慈恵会医科大学臨床薬理学教授
 関根 秀志 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学教授
 陳 昊 横浜南共済病院化学療法室医長
 野澤 宏彰 東京大学医学部腫瘍外科准教授
 八田早恵子 名古屋学芸大学看護学部看護学科准教授
 李 小康 国立成育医療研究センター移植免疫研究室長
 専門委員 飯塚 陽子 東京大学医学部附属病院国際検診センター長
 上塚 芳郎 一般財団法人松本記念財団顧問
 須並 英二 杏林大学外科学（消化器・一般外科）教授
 喬 炎 帝京平成大学健康医療スポーツ学部教授
 範 江林 山梨大学名誉教授、五邑大学生物科技与大健康学院教授
 樋口まち子 前国立看護大学教授
 樋野 興夫 順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長
 山田 陽城 評議員、一般財団法人北里環境科学センター理事長

共同研究等選考委員会

委員 長 高松 研 評議員、東邦大学名誉学長
 委 員 江尻 貞一 朝日大学副学長、IR 推進本部長、保健医療学部救急救命学科教授
 亀井 尚 東北大学大学院医学系研究科消化器外科学分野教授
 鈴木 秀和 評議員、東海大学医学部消化器内科学教授

	高折 晃史	理事、京都大学医学部附属病院院長
	高橋 和久	評議員、順天堂大学大学院医学研究科長・医学部長
	津下 一代	女子栄養大学特任教授
	堤 治	山王病院名誉院長
	東田 千尋	富山大学和漢医薬学総合研究所副所長、神経機能学領域教授
	原 英夫	福岡国際医療福祉大学学長
	長谷川 潔	東京大学大学院医学系研究科人工臓器移植外科学教授
	樋口まち子	前国立看護大学教授
	堀田 晴美	東京都健康長寿医療センター研究所老化脳神経科学研究チームチームリーダー・研究部長
	安井 正人	慶應義塾大学医学部薬理学教授
	山本康次郎	群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学教授、副研究科長、群馬大学医学部副医学部長
専門委員	荒木 孝二	東京科学大学名誉教授
	大友 克之	理事、朝日大学学長
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部特任教授
	金井 Pak 雅子	関東学院大学客員研究員
	杉山 清	評議員、星薬科大学学長補佐
	田平 武	評議員、順天堂大学大学院客員教授
	星合 昊	近畿大学名誉教授
	安原 真人	帝京大学薬学部特任教授
	山田 陽城	評議員、一般財団法人北里環境科学センター理事長

日中医学（日中医学協会—日本財団）協力委員会

委員 長	林崎 良英	理事、株式会社ダナフォーム代表取締役
委員	稲垣 暢也	評議員、公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院理事長
	川口 陽子	日本歯科医学会副会長、東京科学大学名誉教授
	國土 典宏	理事、国立健康危機管理研究機構理事長
専門委員	荒木 孝二	東京科学大学名誉教授
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部特任教授

日中医療交流（内視鏡等）委員会

委員 長	日比 紀文	業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先端治療センター特別顧問
委員	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院消化器内科特任教授
	池原 久朝	北里大学医学部消化器内科学診療教授
	緒方 晴彦	評議員、藤田医科大学東京 先端医療研究センター消化器内科学教授
	小野 裕之	静岡県立静岡がんセンター病院長
	小嶋 基寛	京都府立医科大学大学院医学研究科臨床病理学教授
	斎藤 彰一	公益財団法人がん研究会有明病院消化器センター下部消化管内科部長
	八尾 隆史	順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学主任教授
専門委員	田邊 聡	海老名総合病院消化器内科顧問

日中医療交流（学術等）委員会

委員 長	大友 克之	理事、朝日大学学長
委員	高橋 和久	評議員、順天堂大学大学院医学研究科長・医学部長
	永田 良一	理事、株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長 CEO

中長期ビジョン計画策定委員会

委員長	大友 克之	理事、朝日大学学長
委員	冲永 寛子	理事、学校法人帝京大学常務理事/帝京大学副学長
	加藤 照和	理事、株式会社ツムラ代表取締役社長 CEO
	高橋 和久	評議員、順天堂大学大学院医学研究科長・医学部長
	眞鍋 淳	理事、第一三共株式会社代表取締役会長兼 CEO
	宮島 俊彦	理事、日本製薬団体連合会理事長

2025年度事業報告附属明細書
公益財団法人日中医学協会
TEL 03-5829-9123
FAX 03-3866-9080
発行日 2026年5月18日
発行人 跡見 裕
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3
住 泉 K M ビ ル 6 階